

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

令和02年01月28日

計画の名称	大阪市下水道・河川重点整備計画（防災・安全）〔第2期〕												
計画の期間	平成30年度～令和02年度（3年間）										重点配分対象の該当	○	
交付対象	大阪市												
計画の目標	下水道施設の浸水・治水対策、合流式下水道の改善などの対策を図り、市民の生活空間の安全確保に貢献する。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	47,822	A	47,822	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		平成30		令和2
1	概ね10年に1度の降雨を対象とした下水道施設による雨水対策整備率を80%（H30当初）から83%（R2末）に向上させる。			
	雨水対策整備率 整備済み区域面積 / 整備対象区域面積（19,052ha）	80%	%	83%
2	計画期間内における下水処理施設の老朽化対策率を0%（H28当初）から100%（R2末）に向上させる。			
	下水処理施設の老朽化対策率 改築更新実施済み設備数 / 対象設備数（機械電気設備：332装置）	0%	%	100%
3	計画期間内における下水道施設の地震対策実施率を0%（H28当初）から100%（R2末）に向上させる。			
	地震対策実施率 震対策実施済み箇所数 / 地震対策実施計画箇所数（5箇所）	0%	%	100%
4	合流式下水道改善率を54%（H30当初）から61%（R2末）に向上させる。			
	合流式下水道改善率 合流式下水道改善済み面積（ha） / 合流区域面積（18,341ha）	54%	%	61%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	○	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-
大阪市強靱化地域計画								

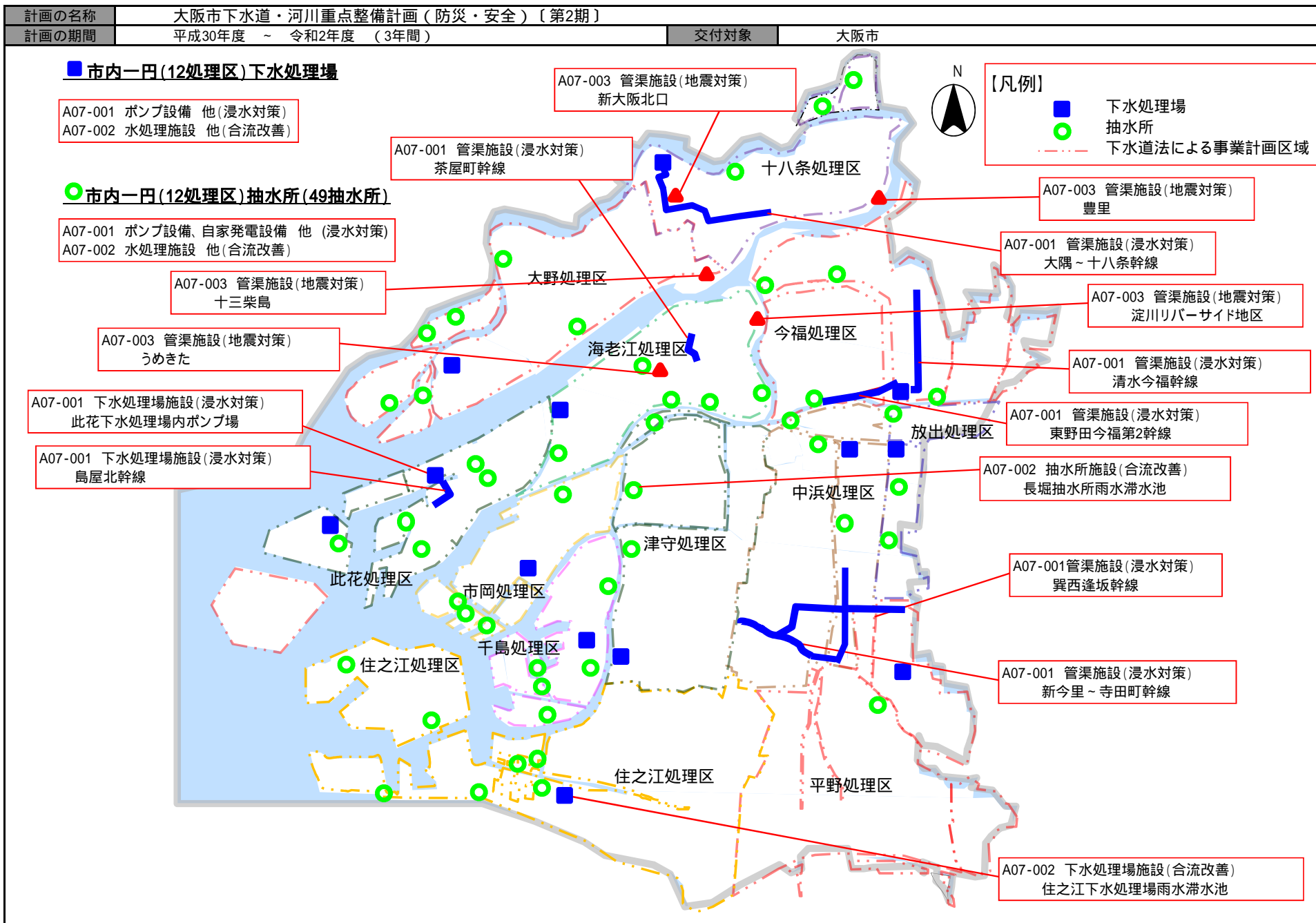
A 基幹事業																				
基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名(事業箇所)	事業内容(延長・面積等)	市区町村名/港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費(百万円)	費用便益比	個別施設計画策定状況	
												H30	H31	R02	R03	R04				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
下水道事業	A07-001	下水道	一般	大阪市	直接	市	管渠(合流)	新設	市内(12処理区)管渠・抽水所・下水処理場施設(浸水対策)	大隅~十八条幹線、此花下水処理場内ポンプ場 他1式	大阪市						34,446		-	
	公共下水道事業計画、大阪駅周辺地区下水道浸水被害軽減総合計画、下水道ストマネ計画、総合地震対策計画〔第2期〕・7-2下水道浸水被害軽減総合事業含・種別1抽水所、処理場、種別2改築含																			
	A07-002	下水道	一般	大阪市	直接	市	管渠(合流)	新設	市内(12処理区)管渠・抽水所・下水処理場施設(合流改善)	管渠施設、長堀抽水所雨水滞水池、住之江下水処理場雨水滞水池 他1式	大阪市						13,353		-	
	大阪市合流式下水道緊急改善計画・種別1は抽水所、処理場を含む																			
下水道事業	A07-003	下水道	一般	大阪市	直接	市	管渠(合流)	新設	新大阪北口他4箇所 管渠施設(地震対策)	マンホールトイレ 他1式	大阪市						23		-	
	大阪市下水道総合地震対策計画〔第2期〕																			
												小計						47,822		
											合計							47,822		

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	H30	H31			
配分額 (a)	5,493	7,099			
計画別流用増 減額 (b)	0	0			
交付額 (c=a+b)	5,493	7,099			
前年度からの繰越額 (d)	0	1,972			
支払済額 (e)	3,521	5,315			
翌年度繰越額 (f)	1,972	3,756			
うち未契約繰越額(g)	0	0			
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0			
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	0	0			
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					

(参考図面1) 社会資本総合整備計画



事前評価チェックシート

計画の名称： 大阪市下水道・河川重点整備計画（防災・安全）〔第2期〕

事 前 評 価	チェック欄
I. 目標の妥当性 1) 上位計画等と整合性が確保されている。	○
I. 目標の妥当性 2) 地域の課題を踏まえて目標が設定されている	○
II. 計画の効果・効率性 1) 整備計画の目標と定量的指標の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 2) 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 3) 指標・数値目標が市民にとってわかりやすいものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性 4) 十分な事業効果が確認されている。	○
II. 計画の効果・効率性 5) 効果促進事業と期間事業の一体性が確保されている。	
III. 計画の実現可能性 1) 計画の具体性など、事業の熟度が高い。	○
III. 計画の実現可能性 2) 関係機関等の理解が得られている。	○